

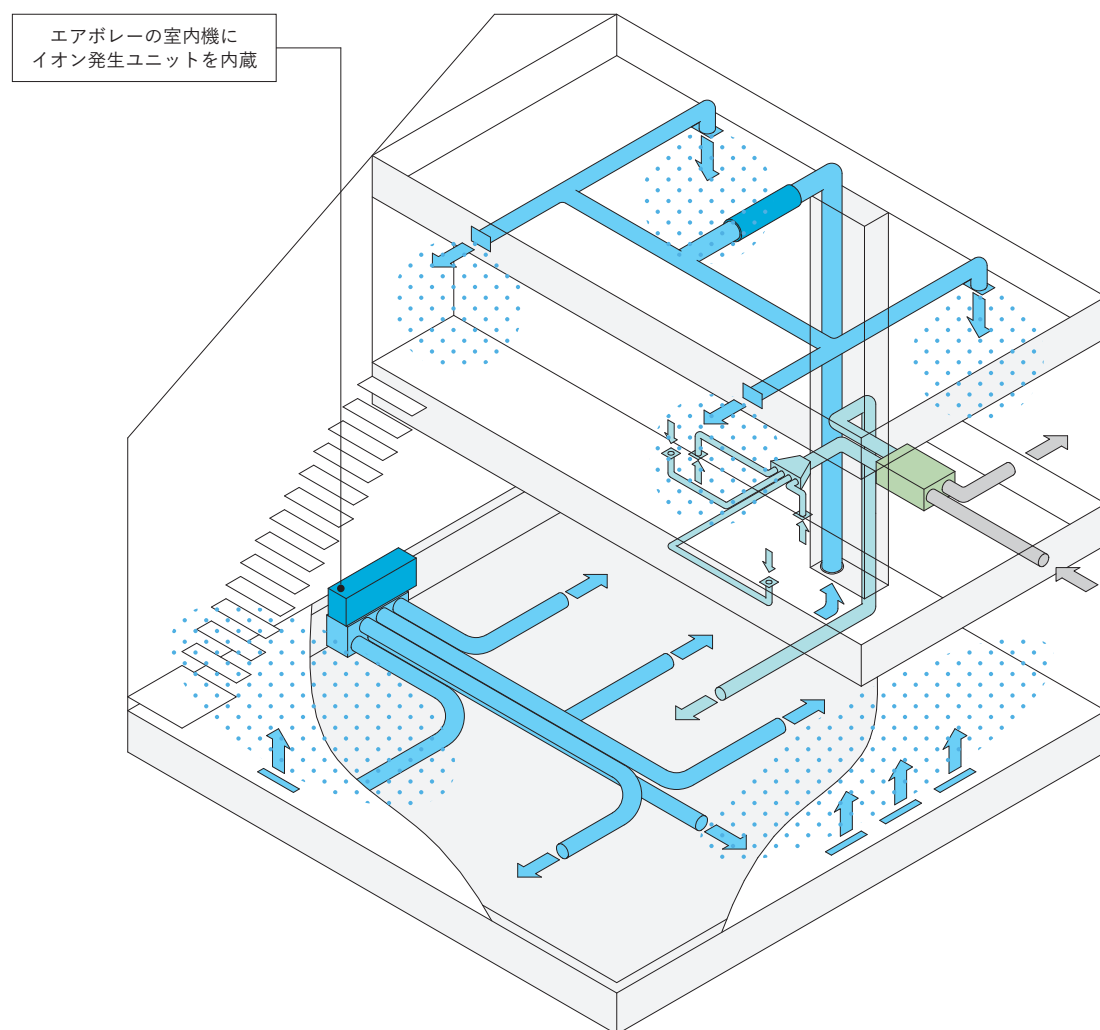
より良い空気環境のために

エアボレーの室内機に標準装備した「イオン発生ユニット」について



めざしたのは、室内空気環境の改質

エアボレーには、「イオン発生ユニット」を全機種に標準装備。室内空間はもちろん、室内機・チャンバーボックス・ダクト内部にもイオンを含んだ空気を送風。エアボレーを使用するすべての人に、より良い空気環境をお届けします。



※上図はイメージです。住宅の広さ・間取り等によって設置位置・数量は異なります。

安心・快適な空気のために

空気は、人間が1日に最も多く体内に取り入れる物質です。食事の約1.3kg、水分の約1.2kgに比べ、空気は1日に約18～20kgも体内に取り入れます。その空気の中には、目に見えない健康に悪影響を与える物質も含まれます。エアボレーが、更なる快適な住まいの実現のため、新たに着目したのがイオンの効果。イオンが持つ空気中の微細な物質を包み込む性質で、室内に存在する臭いのもとや、細菌・ウイルスの抑制、浮遊スギ花粉の低減が可能です。

圧倒的なイオン発生量

イオン発生素子に張り巡らされた網の交点各部で放電するため、広い表面積による「面状放電」が可能。一般的なイオン発生方式の、放電管先端のみで放電する「線状放電」に比べ、より多くのイオンを、より長く残存できます。



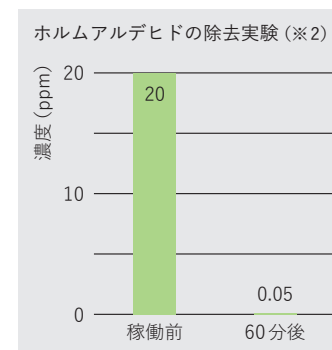
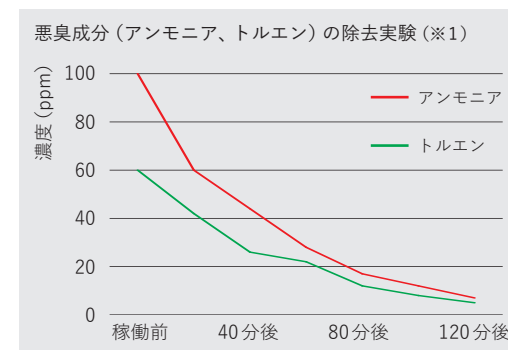
国際特許（2011-543422）を取得した、小型軽量の特殊放電管を採用。

イオンを送るしくみ

室内機内蔵のイオン発生ユニットによって、室内機からの送風がそのままイオンを送るしくみとなります。送風ファンと換気システムを併用し、家中にイオンを送ります。低い消費電力で家計にやさしく、素子の交換も室内機から簡単に行えます(※)。エアボレーの空調・換気効果はそのまま、イオンの効果を加えて、室内空間の空気を守ります。

※消費電力：約3W（1ヶ月の電気料金：約70円）
※イオンの効果を持続させるためイオン発生素子は約10年で交換が必要になります。（有償）

イオン効果の実験データ



※1：0.6㎡の試験容器内に各物質を注入し、素子を稼働。20分毎120分間、試験容器内の該当物質の濃度を測定。
※2：5ℓの試験容器内に該当物質を注入し、初期濃度を測定。素子を稼働し、60分後に該当物質の濃度を測定。
※上記実験は試験容器内で行われたものです。実際の使用環境により、除菌・脱臭・VOC除去効果は異なります。



イオン発生素子によって取得したエビデンス

アンモニア、トルエン、ホルムアルデヒド、硫化水素、インフルエンザウイルス、黄色ブドウ球菌、新型コロナウイルス、浮遊スギ花粉等